Firefly (WLP-L203)

日本語取扱説明書

Firefly (WLP-L203) レーザー

・Firefly (WLP-L203)を、お買上げ・ご使用いただき有難うございます。
・レーザーによる視覚障害や器具等の損傷が発生しない様、安全にご使用頂く為に
必ずご使用前に取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
・取扱説明書をよくお読みのうえ、最良のレーザーパフォーマンスを得る事が出来る様に
正しいご使用方法を選択してください。

●パッケージリスト

お買上げ頂きました商品に、以下の付属部品等が入っている事をご確認ください。

1：Firefly (WLP-L203)本体　×１
2：電源コード　×　1
3：始動キー　×１
4：取扱説明書　×１

●製品紹介

・Firefly (WLP-L203)は、コンパクトで軽量設計の為に最新の外装デザインを採用しています。
・本体ケースは、海外塗料を使用しています。
・本製品の光源は、高い半導体レーザーを使用しています。
・本製品の波長は、532nm（エメラルドグリーン）　650nm(レッド)です。
・本製品は、ファンが付いており外気を取込み内気の温度を下げます。
（外気温度が高く湿気の多い場所でのご使用は、避けてください。）
・本製品は、世界規格に従って長寿命と安定性を保っています。
・Firefly (WLP-L203)でのDMX－512操作・音楽同期・マスタースレーブモードは、ディスコ・ナイトクラブ
・劇場などの公の娯楽施設に最適です。

・安全機能
マスタースレーブモードとDMX－512操作モードで5秒間操作しないと、自動的に電源が切れます。
音楽同期モードは、音楽停止後１５秒間音楽が鳴らない場合、自動的に電源が切れます。

●機能紹介

Firefly (WLP-L203)には、たくさんの演出効果機能があります。

1：レーザー効果
・単色・2色のレーザーパターンがあります。
・レーザーポイントは、エメラルドグリーンとレッドで200以上、その反射角度は70度です。

2：プリズム効果
・プリズム効果の位置を選択する事で、レーザーポイントとレーザー光線を発生させる事が出来ます。（＊1）
・プリズム効果の速度を調節することで、様々な場所に映し出す事が出来ます。（＊1）

3：色の選択 （＊1）
・Firefly (WLP-L203)のストロボ機能と色の選択速度の調節により、輝く星のような様々な効果が出来ます。

（＊1）：DMX５１２コントローラ使用時のみ

●ご使用について

・開梱後Firefly (WLP-L203)の反射鏡やネジの緩み及び本体にヒビ割れ等がないかご確認ください。
・全てOKであれば適切な位置にFirefly (WLP-L203)を設置し、角度を適切に調整してください。
・次に電源コードを接続してください。
・電源を入れた後、約20秒間は自己チェック機能が働くためすぐには動作致しません。
・Firefly (WLP-L203)を、長くご使用頂く為には約30分間ご使用の場合、約10分間停止して頂く事を
お勧め致します。
・DMX－512操作をご使用の場合、その他の信号を使用する事を避けてください。

●仕様

・電源電力: AC110/230V±10% 50/60Hz （必ず日本国内でご使用ください。）
・消費電力: 15W
・レーザー波長: 532mn（エメラルドグリーン） 650mn（レッド）
・レーザー出力: 40mW（エメラルドグリーン） 100mW（レッド）
・レーザー光源: 半導体レーザー素子
・カラー: エメラルドグリーン・レッド
・コントロールチャンネル: 5チャンネル（DMX－512対応）
・制御: 音楽同期モード・DMX－512操作・複数台同期モード・自動演出モード
・冷却: ファン付
・使用環境: 屋内のみ
・サイズ: 230mm×130mm×85mm
・質量: 3kg

●ディップスイッチの設定

・Firefly (WLP-L203)は、ON/OFFスイッチ・アドレスコードによって制御します。
・ディップスイッチは、音楽同期モードとDMX－512操作モードと自動演出モードとの切替スイッチです。

・以下の図でご確認のうえ、ご使用ください。

	モード設定	ディップスイッチ
1	DMX－512制御モードの設定	10 OFF
2	単体での音楽同期モードの設定	1－9 OFF 10 ON
3	自動演出モードの設定	1 ON 10 ON
4	音楽同期モードで複数灯体使用時の親機の設定	1－9 OFF 10 ON
5	自動演出モードで複数灯体使用時の親機の設定	1 ON 10 ON
6	子機の設定	2 ON 10 ON

●DMX-512の設定方法

・Firefly (WLP-L203)は、DMX-512信号(国際標準規格)を採用しています。
・Firefly (WLP-L203)のチャンネル数は5チャンネルです。

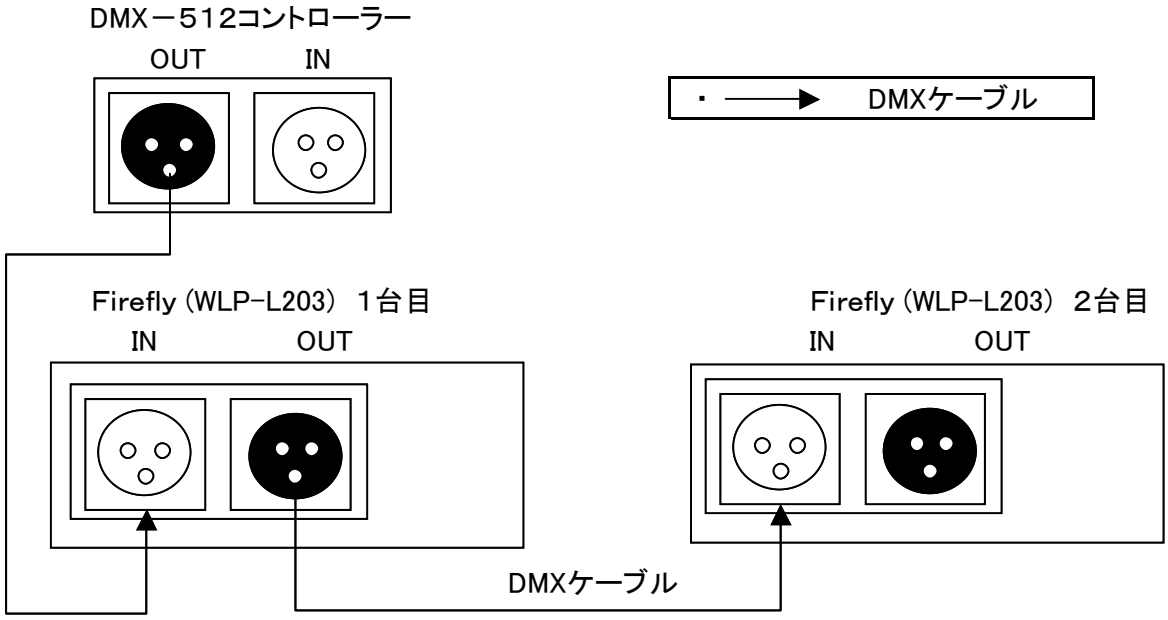
・以下の図でモードをご確認のうえ、ご使用ください。

チャンネル		DMX－512の数値	モード
Ch 1	操作	0～50	電源 OFF
		51～101	DMX－512操作モード
		102～152	DMX－512自動演出モード
		153～255	DMX－512音楽同期モード
Ch 2	プリズム効果	0～224	プリズムポジション選択
		225～240	時計回りのプリズム効果
		241～255	半時計回りのプリズム効果
Ch 3	スピード調整	0～255	スピード選択
Ch 4	ストロボスピード調整	0～255	ストロボスピード選択
Ch 5	色の選択	0～255	色の選択

●DMX－512信号接続・アドレスコード設定について

・コントローラーがDMX－512標準信号を送信する場合、入力及び出力は3ピンXLRソケットをご使用ください。
・コントローラーより出力する場合、XLRソケットはPin1 GND／Pin2 －／Pin3 ＋で接続してください。もし動作しない場合は、Pin2とPin3を入れ替えて接続してください。
・信号線の長さは、他の電気器具によって他の信号の妨害を避ける為100mまでにしてください。

・コントローラーとFirefly (WLP-L203)の接続方法は以下の図を、ご参照ください。



・DMX－５１２コントローラが、5ピンの場合3ピンの変換コネクターコードが必要になります。
・Firefly (WLP-L203)へDMX-512コントローラーで信号入力する場合、コントローラーに対応する
データ開始アドレスコードをFirefly (WLP-L203)に割り当てなければなりません。
従ってどの様なDMX-512コントローラーを使用しても、それに応じた全てのFirefly (WLP-L203)が
自身のデータ開始アドレスを持っていなければ動作致しません。

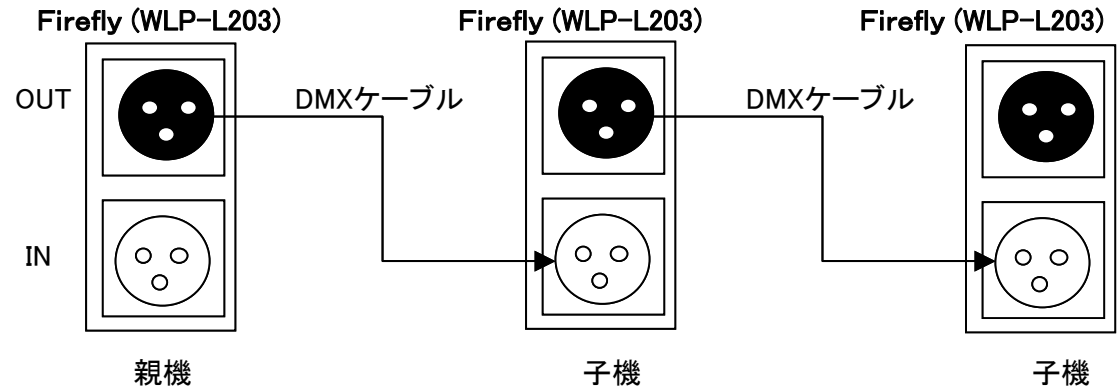
・DMX－５１２信号制御モードのFirefly (WLP-L203)の設定詳細は以下の図を、ご参照ください。

灯体　No	開始アドレス	背面ディップスイッチ（ON）
1台目	1	1
2台目	6	2・3
3台目	11	1・2・4
4台目	16	5
5台目	21	1・3・5
6台目	26	2・4・5
7台目	31	1・2・3・4・5
8台目	36	3・6
9台目	41	1・4・6
10台目	46	2・3・4・6
⋮	⋮	⋮

＊ディップスイッチ
上部方向へ上げるとONです。

●マスタースレーブモードに関する注意点
・Firefly (WLP-L203)がマスタースレーブモードの設定されている時は、DMX－５１２コントローラーで
操作は出来ません。
・1台のFirefly (WLP-L203)を親機として設定し、他のFirefly (WLP-L203)は、子機設定してください。

・マスタースレーブモード親機・子機の接続方法



●安全マーク

●注意

・メンテナンスを行う時は、有資格者に依頼して行ってください。
・メンテナンスを行う前には、必ず電源を切ってから行ってください。
・不適切な使用方法でFirefly (WLP-L203)を使用しないでください。
・レーザー光線を直接見ないでください。目に損傷を与える危険性があります。
万が一、目に入って違和感がある場合は、医師に相談のうえ診察して頂く事をお勧めいたします。
その場合は、販売元・輸入元は一切責任は負いかねます。
・感電・漏電等には十分注意してください。
・規格外の電圧を使用しないでください。
・屋外で、使用はしないでください。
・反射鏡は、常にきれいにしてください、

●メンテナンス

・月に1度は、Firefly (WLP-L203)についたほこり・フォグマシーン等の煙の汚れを、市販のガラスクリーナーや柔らかい布地で拭き取る事をお勧め致します。
・清掃しておく事により、Firefly (WLP-L203)のレーザーの明るさ維持とファンの故障を防止でき寿命を延ばすことになります。

●保証期間について

・レーザー発光ダイオードは3ヶ月です。